# 平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上 場 会 社 名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東

コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺田 正秀

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)鎌形 敬史 (TEL)03(3472)7890

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日~平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	4, 445	△6.9	246	70.8	303	90. 3	177	12. 2
28年9月期第1四半期	4, 775	9. 1	144	55. 5	159	△11.9	157	105. 5

(注)包括利益 29年9月期第1四半期 353百万円(289.7%) 28年9月期第1四半期 90百万円(△70.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年9月期第1四半期	13. 20	13. 20
28年9月期第1四半期	11. 77	_

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	13, 848	5, 245	37. 9
28年9月期	13, 466	4, 958	36. 8

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 5,244 百万円 28年9月期 4,958 百万円

#### 2. 配当の状況

- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
28年9月期	_	5. 00	<u> </u>	5. 00	10.00			
29年9月期	_							
29年9月期(予想)		5. 00	_	5. 00	10.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 :無

## 3. 平成29年9月期の連結業績予想 (平成28年10月1日~平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利	益	親会社株主 ける 当期糾		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 釒	銭
通期	17, 800	0. 2	520	12. 0	500	53. 3	240	31. 9	17. 9	90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期1Q	13, 410, 000株	28年9月期	13, 410, 000株
29年9月期1Q	85株	28年9月期	85株
29年9月期1Q	13, 409, 915株	28年9月期1Q	13, 409, 915株

### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

# ○添付資料の目次

1. 当	四半期決算に関する定性的情報
(1)	経営成績に関する説明
(2)	財政状態に関する説明
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(4)	追加情報
3. 四	半期連結財務諸表
(1)	四半期連結貸借対照表
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項
(	継続企業の前提に関する注記)
(	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年10月1日~平成28年12月31日)におけるわが国経済は、国内景気については政府による景気下支え効果もあり比較的安定していたものの、海外に目を向けると、英国のEUからの離脱、米国でのトランプ氏の大統領就任決定など政治状況の不安定さから為替が大きく変動するほか、新興国での経済成長の鈍化など外部環境の不透明さから先行きの見通しが非常に難しい状況が続きました。こうした中、個人消費は、節約志向、選別消費が続くほか、訪日観光客による「爆買い」ブームにも一巡感が出るなど厳しい環境が続きました。当社グループの主要取引先である小売業界においても、これらのマクロ要因に加え、暖冬傾向による衣料品販売の不振、インバウンド消費の恩恵の有無等により業績面での格差が広がりました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品に立ち向かう」を行動指針とし、 ①コスメコンタクト®(注1)にグループを挙げて徹底的に取り組む、②自社企画商品販売への注力、③重点取引先との取引深耕、④OEM商品(注2)・別注商品(注3)取引の拡大を重点取組項目として事業を進めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,445,849千円(対前年同期比6.9%減)となりました。これは、前期まで取扱いをしていた仕入商品の見直しのほか、前年同期に大型商品の導入があった反動等の理由によるものです。コスト面では、調達構造の見直し、在庫管理の厳格化等を進めた効果等から、粗利率が改善したほか、販売費及び一般管理費の未消化もあり、営業利益は246,301千円(対前年同期比70.8%増)となりました。営業外損益では為替差益を計上したことにより、経常利益は303,816千円(対前年同期比90.3%増)となりました。また、前期に計上した固定資産売却益がなくなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は177,058千円(対前年同期比12.2%増)となりました。

- (注) 1. コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。
  - 2. OEM商品とは、販売ニーズを反映した仕様に基づいて企画し、販売先の商標により販売される商品です。
  - 3. 別注商品とは、特定の取引先の専売商品として当社の企画、ブランドで生産する商品です。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントでありますが、取扱商品を区分した売上高の概況は 次のとおりであります。

### ①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、従来取扱いをしていた仕入商品の見直しを行った結果、2,280,045千円(対前年同期比8.5%減)となりました。

#### ②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に大型商品の導入が行われた反動により、922,132千円(対前年同期比7.9%減)となりました。

# ③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、OEM・別注を中心にポーチ・ケース等の売上が伸び、843,883千円(対前年同期比1.8%増)となりました。

#### ④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト等の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、軽衣料、文具等の売上が減少し、399,787千円(対前年同期比12.0%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

### (資産、負債及び純資産)

#### ①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて381,834千円増加し、13,848,738千円 となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて915,169千円増加し、10,690,182千円となりました。これは主に、現金及び預金が229,585千円、受取手形及び売掛金が490,327千円、商品が120,869千円、為替予約が230,718千円増加したことに対し、その他が154,054千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて533,335千円減少し、3,158,556千円となりました。これは主に、有形固定資産が11,081千円、無形固定資産が52,213千円、投資その他の資産の投資有価証券が444,254千円減少したこと等によるものであります。

#### 2)負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて94,945千円増加し8,603,259千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18,260千円増加し、5,196,590千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が120,141千円、1年以内返済予定の長期借入金が45,404千円増加したことに対し、賞与引当金が98,766千円、その他が56,596千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて76,685千円増加し、3,406,668千円となりました。これは主に、長期借入金が87,684千円増加したことに対し、役員退職慰労引当金が22,215千円減少したこと等によるものであります。

### ③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて286,888千円増加し、5,245,479千円となりました。これは主に、利益剰余金が110,008千円、繰延ヘッジ損益が169,373千円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成28年11月11日に公表いたしました平成28年9月期決算短信記載の「平成29年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第 1四半期連結会計期間から適用しております。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 007, 406	5, 236, 992
受取手形及び売掛金	2, 924, 033	3, 414, 360
商品	1, 443, 693	1, 564, 563
貯蔵品	104, 859	105, 008
為替予約	-	230, 718
その他	316, 957	162, 902
貸倒引当金	$\triangle 21,937$	△24, 362
流動資産合計	9, 775, 012	10, 690, 182
固定資産		
有形固定資産	1, 827, 926	1, 816, 844
無形固定資産		
のれん	230, 533	194, 133
その他	110, 844	94, 030
無形固定資産合計	341, 377	288, 163
投資その他の資産		
投資有価証券	671, 339	227, 085
その他	912, 352	886, 742
貸倒引当金	△61, 103	△60, 280
投資その他の資産合計	1, 522, 587	1, 053, 547
固定資産合計	3, 691, 891	3, 158, 556
資産合計	13, 466, 904	13, 848, 738
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 235, 588	2, 355, 730
1年内返済予定の長期借入金	2, 027, 947	2, 073, 351
未払法人税等	35, 432	74, 510
賞与引当金	160, 800	62, 034
返品調整引当金	66, 500	35, 500
その他	652, 061	595, 465
流動負債合計	5, 178, 329	5, 196, 590
固定負債		
長期借入金	3, 136, 625	3, 224, 309
役員退職慰労引当金	90, 889	68, 674
退職給付に係る負債	889	785
資産除去債務	36, 129	36, 205
その他	65, 450	76, 694
固定負債合計	3, 329, 983	3, 406, 668
負債合計	8, 508, 313	8, 603, 259
2 1 <del></del> 1 1		-,, =

13, 466, 904

13, 848, 738

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545, 500	545, 500
資本剰余金	264, 313	264, 313
利益剰余金	4, 109, 307	4, 219, 316
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4, 919, 068	5, 029, 077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49, 436	60, 205
繰延ヘッジ損益	△30, 130	139, 242
為替換算調整勘定	19, 652	16, 390
その他の包括利益累計額合計	38, 958	215, 837
新株予約権	564	564
純資産合計	4, 958, 591	5, 245, 479

負債純資産合計

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	4, 775, 649	4, 445, 849
売上原価	3, 461, 095	3, 092, 002
売上総利益	1, 314, 553	1, 353, 846
返品調整引当金戻入額	53, 800	66, 500
返品調整引当金繰入額	40, 500	35, 500
差引売上総利益	1, 327, 853	1, 384, 846
販売費及び一般管理費	1, 183, 637	1, 138, 545
営業利益	144, 216	246, 301
営業外収益		
受取利息	16, 101	4, 368
受取配当金	1, 981	2, 212
不動産賃貸収入	4, 477	1, 548
為替差益	2, 818	59, 265
その他	8, 112	3, 958
営業外収益合計	33, 491	71, 352
営業外費用		
支払利息	14, 709	10, 497
不動産賃貸費用	3, 213	202
その他	156	3, 138
営業外費用合計	18, 080	13, 837
経常利益	159, 627	303, 816
特別利益		
投資有価証券売却益	2, 779	-
固定資産売却益	142, 675	_
特別利益合計	145, 454	-
特別損失		
投資有価証券売却損	20, 697	7, 254
特別損失合計	20, 697	7, 254
税金等調整前四半期純利益	284, 384	296, 561
法人税、住民税及び事業税	75, 181	67, 181
法人税等調整額	51, 343	52, 322
法人税等合計	126, 524	119, 503
四半期純利益	157, 859	177, 058
非支配株主に帰属する四半期純利益	_	_
親会社株主に帰属する四半期純利益	157, 859	177, 058

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	157, 859	177, 058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17, 077	10, 769
繰延ヘッジ損益	△63, 500	169, 373
為替換算調整勘定	△20, 615	△3, 262
その他の包括利益合計	△67, 039	176, 879
四半期包括利益	90, 820	353, 937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90, 820	353, 937
非支配株主に係る四半期包括利益	-	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。